レジメン名	FP+Pembrolizumab(消化器外科) (1-6コース目)					
対象がん種	食道がん	対象患者	切除不能進行・再発	催吐リスク	高度
				1コースの日数	21日
				投与予定回数	未定
内服抗がん剤の有無	なし			投与回数上限	ｼｽﾌﾟﾗﾁﾝは最大6回
※有の場合薬剤名					

副作用情報（頻度が高い、特徴的な副作用など）			
項目		頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	貧血	38.6%	主にFPの減量・中止・延期、輸血
	好中球数減少	36.5%	主にFPの減量・中止・延期、G-CSF
	下痢	26.2%	主にFPの減量・中止・延期、irAEも
その他	疲労	36.5%	主にFPの減量・中止・延期、irAEも
	甲状腺機能低下症	10.8%	コルチゾールに注意し、チラーヂン内服
	肺臓炎	5.7%	中止・延期、ステロイド治療、

レジメン内容（支持療法を含む）

					day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	備考（投与時刻、モニターなど）																					休薬完了
1	生食	500 mL	点滴静注	200mL/hr	主管A	●																				
2	生食	100 mL	点滴静注	30分間	側A-1	●																				
3	キイトルーダ 生食	200 mg 50 mL	点滴静注	30分間	側A-1	●																				
4	生食	100 mL	点滴静注	30分間	側A-1	●																				
5	デキサート プロイメンド 生食	9.9 mg 150 mg 100 mL	点滴静注	30分間	側A-1	●																				
6	パロノセトロン 生食	0.75 mg 100 mL	点滴静注	30分間	側A-1	●																				
7	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	100ml/hr	主管A	●																				
8	硫酸Mg補正液 生食	20 mL 100 mL	点滴静注	30分間	側A-1	●																				
9	シスプラチン 生食	80 mg/m^2 500 mL	点滴静注	2時間	側A-1	●																				
10	デキサート 生食	6.6 mg 100 mL	点滴静注	30分間	側A-1		●	●	●	●																
11	フルオロウラシル 5%ブドウ糖	800 mg/m^2 500 mL	持続静注	24時間	側A-1	●	●	●	●	●																
12	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	100mL/hr	主管A	●																				
13	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	100mL/hr	主管A	●																				
14	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	100mL/hr	主管A	●																				
15	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	100mL/hr	主管A	●																				
16	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	80mL/hr	主管A		●	●	●	●																
17	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	80mL/hr	主管A		●	●	●	●																
18	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	80mL/hr	主管A		●	●	●	●																
19	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	80mL/hr	主管A		●	●	●	●																

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法		day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	なし																									